平成２７年９月２５日

会　員　各　位

公益社団法人富山県医師会
学術・生涯教育担当理事
清　水　康　一

第２７回日本医師会主催「指導医のための教育ワークショップ」の開催について

時下　ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度、日本医師会主催の第２７回ワークショップが別紙のとおり開催されます。

ご希望の会員の方は１０月３０日(金)までに申込用紙に必要事項をご記入のうえ、富山県医師会事務局 森田宛てまで、ご送信願います。(FAX:076－429－6788、E-mail:ishikai@toyama.med.or.jp)

なお、申込多数の際は、日本医師会員及び富山県医師会員の方を優先させていただくことがあります。ご希望の方はお早めにご連絡くださいますようお願い申し上げます。

日本医師会　第２７回「指導医のための教育ワークショップ」

趣旨

わが国の医学教育は、新しい医学・医療の進歩と社会のニーズに対応するため、カリキュラムの改善、共用試験（ＣＢＴ・ＯＳＣＥ）の標準化などの取り組みが重ねられている。

このような状況下、多くの医学部・医科大学で地域の医療機関における卒前臨床実習がカリキュラムに組み入れられ、さらに医師臨床研修制度においても地域医療研修が必修とされている。

このため、地域医療を担う医師による、医学生や研修医に対する指導が求められていることから、指導医としての教育能力を身につけることを目的として、日医会員のためにワークショップを開催する。

本ワークショップでは、教育目標の設定、教育方法の立案および評価法の策定が重要であることを強調する。

なお、平成２１年４月より、本ワークショップをはじめとする医師の臨床研修に係る指導医講習会を受講したことが医師臨床研修制度における指導医の必須要件となっている。

主　催　日本医師会

テーマ　研修医へのカリキュラム立案

日　時　平成２８年２月６日（土）９時 00 分 ～ ２月７日（日）16 時 00 分

会　場　晴海グランドホテル
〒104-0053 東京都中央区晴海 3-8-1　TEL03-3533-7111

方　法　１泊２日の合宿形式によるワークショップ（講習時間１６時間１５分）

参加者　２８名
(1)都道府県医師会推薦参加者（７年以上の臨床経験を有する者）
(2)その他
＊日本医師会員を優先します。

申込方法　都道府県医師会を通じて申し込む。

参加費用　日本医師会員　４万円
都道府県医師会員または郡市区医師会のみの会員　５万円
非会員　　６万円
＊２月６日の昼食・夕食・宿泊費、２月７日の朝食・昼食費を含みます。（会場までの旅費は本会では負担しません。）
＊事前にお振込みいただき、当日欠席した場合でも返却いたしません。

修了証　日本医師会主催「指導医のための教育ワークショップ」を修了した者に、「医師の臨床研修に係る指導医講習会の開催指針」（平成 16 年 3 月 18 日付け医政発第 0318008 号）に基づく、日本医師会長、厚生労働省医政局長連名の修了証書を発行する。

日本医師会生涯教育制度　１０単位・１３カリキュラムコード
カリキュラムコード
「1・専門職としての使命感」、「2・継続的な学習と臨床能力の保持」、「3.公平・公正な医療」、「5・医師ー患者関係とコミュニケーション」、「6・心理社会的アプローチ」、「7・医療制度と法律」、「8・医療の質と安全」、「10・チーム医療」、「11・予防活動」、「12・保健活動」、「13・地域医療」、「14・医療と福祉の連携」、「84・その他」

ワークショップスタッフ
ディレクター
松原　謙二　　日本医師会副会長
小森　　貴　　日本医師会常任理事

チーフタスクフォース
福井　次矢　　聖路加国際病院長

タスクフォース
内田　　博　　鳥取県立中央病院麻酔科部長・臨床研修センター長
倉本　　秋　　一般社団法人高知医療再生機構理事長
後藤　英司　　独立行政法人地域医療機能推進機構
JCHO 横浜保土ケ谷中央病院院長
羽金　和彦　　独立行政法人国立病院機構栃木医療センター
統括診療部長

事務局
日本医師会生涯教育課
〒113-8621　東京都文京区本駒込 2-28-16　TEL 03-3942-6139（直通）

第２７回 日本医師会「指導医のための教育ワークショップ」プログラム（案）
テーマ「研修医へのカリキュラム立案」

第１日　平成２８年２月６日（土）

時刻	形式	所要時間	内　容
			受付
9：00		１０分	プレテスト
9：10			開会 ディレクター・タスクフォース挨拶
9：20	Ｐ	３０分	参加者他己紹介(2 分+2 分、1 人 30 秒)
9：50	ＰＬ	１０分	ワークショップとは
10：00	（１時間１０分）		ＧＷ１：社会が求める医師の基本的臨床能力
(10:00)	ＰＬ	１０分	ＫＪ法
(10:10)	Ｇ	４０分	Ｉ　１０分，Ｇ　３０分
(10:50)	Ｐ	２０分	発表・討論（各ｸﾞﾙｰﾌﾟ 5 分：発表 4 分、討論 1 分）
11：10	ＰＬ	２０分	最近の卒前医学教育
11：30	ＰＬ	２０分	カリキュラムとは
11：50		昼	食　（５０分）
12：40	（２時間５０分）		ＧＷ２：教育目標
(12:40)	ＰＬ	２０分	教育目標とは
(13:00)	Ｇ	１０分	ユニットテーマの選択
(13:10)	Ｇ	１００分	教育目標作成
(14:50)	Ｐ	３５分	発表・討論（各ｸﾞﾙｰﾌﾟ 8 分 45 秒 ：発表 5 分、討論 3 分 45 秒）
15：25	ＰＬ	２５分	医師臨床研修制度の理念と概要・到達目標・修了基準
15：50	（２時間４５分）		ＧＷ３：教育(学習)方略（第２日に続く）
(15:50)	ＰＬ	２０分	教育(学習)方略とは
(16:10)	Ｇ	９０分	教育(学習)方略作成
17：40	ＰＬ	３０分	コーチング（動画）
18：10		夕	食　（６０分）
19：10	（１時間４０分）		Night Session
			テーマ：指導医のあり方
(19:10)	ＰＬ	１０分	トリガー 動画
(20:00)	Ｇ	５０分	問題点とその対応
(20:30)	Ｐ	３０分	発表（ロールプレイ）・討論
(20:40)	ＰＬ	１０分	指導医の役割
20：50	Ｐ	１０分	第１日目の評価記入
21：00			写真撮影
21：10			第１日　終　了

第２日　平成２８年２月７日（日）

時刻	形式	所要時間	内　容
		朝	食
8：30	ＰＬ	５分	振り返り
8：35			ＧＷ３：教育(学習)方略（続き）
(8:35)	Ｐ	５０分	発表・討論（各ｸﾞﾙｰﾌﾟ 12 分 30 秒 ：発表 7 分、討論 5 分 30 秒）
(9:25)	ＰＬ	５分	SPICES model
9：30	（２時間４５分）		ＧＷ４：教育評価
(9:30)	ＰＬ	５分	プレ教育評価演習
(9:35)	ＰＬ	１５分	教育評価とは
(9:50)	Ｇ	８５分	教育評価作成
(11:15)	Ｐ	５０分	発表・討論（各ｸﾞﾙｰﾌﾟ 12 分 30 秒 ：発表 7 分、討論 5 分 30 秒）
(12:05)	ＰＬ	５分	ポスト教育評価演習
12：10		昼	食　（６０分）
13：10	Ｐ	５分	教育評価演習結果発表
13：15	（１時間３０分）		ＧＷ５：研修現場での問題点への対応
(13:15)	ＰＬ	１０分	ＫＪ法・二次元展開法
(13:25)	Ｇ	５０分	問題解決作業
(14:15)	Ｐ	２５分	発表・討論（各グループ 5 分、全体討論 5 分）
(14:40)	ＰＬ	５分	抵抗と克服
14：45	Ｐ	５分	ポストテスト
14：50	ＰＬ	２５分	新たな専門医制度と生涯教育
15：15	Ｐ	３０分	第２日目の評価記入・提出 プレテスト・ポストテスト結果発表 参加者コメント（1 人 30 秒）
15：45			修了証授与 閉会挨拶 閉会
16：00			終　了

Ｉ　(Individual work)　個人作業
Ｇ　(Group work)　グループ作業
ＰＬ (Plenary lecture)　全体講義
Ｐ　(Plenary session)　全体討論

FAX　富山県医師会行き　076-429-6788

別紙

平成２８年２月６日（土）・７日（日）開催（申込締切：平成27年10月30日(金)　必着　）

第２７回日本医師会主催「指導医のための教育ワークショップ」(以下、ワークショップを「ＷＳ」と表す。)

都道府県名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿医師会　(事務担当者：　　)

優先順位	フリガナ 氏　名 男性・女性に〇	所属・役職・住所 ・ＴＥＬ・ＦＡＸ （連絡先）	診療科	年齢	都道府県又は郡市区医師会員（〇×）	日医会員（〇×）	日医主催ＷＳへの以前の申込（有無）	指導医のための教育 WS（指導医講習会）受講歴 ※医師会主催のもの以外を含む（有無）
	ﾌﾘｶﾞﾅ 男性・女性	所　属： 役　職： 住　所：〒＿＿＿＿＿ ＴＥＬ： ＦＡＸ：				＊	＊	＊
	ﾌﾘｶﾞﾅ 男性・女性	所　属： 役　職： 住　所：〒＿＿＿＿＿ ＴＥＬ： ＦＡＸ：				＊	＊	＊

・応募者が多い場合にはコピーしてお使い下さい。

・都道府県医師会において、優先順位がある場合には氏名の前に順位をご記入下さい。

・＊印の、日医会員（〇×）、以前のＷＳ申込（有無）、指導医のための教育ＷＳ（指導医講習会）受講歴（有無）は、わかる範囲で結構です。

・EXCEL 等で入力のうえ、メール（syogai@po.med.or.jp）で送信いただいても構いません。

日本医師会生涯教育課　03-3942-6139(直通 TEL)